

令和元年 第7回

君 津 市 教 育 委 員 会 会 議 録

日時：令和元年7月22日（月）午後3時00分

場所：議会第2委員会室

令和元年第7回君津市教育委員会会議録

- 1 日 時 令和元年7月22日（月）午後3時00分開会 午後3時55分閉会
- 2 場 所 議会第2委員会室
- 3 出席者 教育長 山口喜弘
委 員 伊澤貞夫、佐藤ますみ、小倉洋一、大野 睦
- 4 出席職員 教育部長 加藤美代子
教育部次長(事)教育総務課長 高橋克仁、教育部副参事(事)学校教育課長 大久保克巳
学校再編推進課長 草苺祐一、生涯学習文化課長 矢野淳一
体育振興課長 大野 栄、学校教育課管理担当統括主幹 平野利之
教育センター所長 菊地勝幸、学校給食共同調理場長 毛塚 忠
中央図書館長 田淵陽子、生涯学習交流センター所長(兼)君津中央公民館長 川名 勲
生涯学習文化課副課長(事)生涯学習係長 布施利之、(事務局)教育総務課副課長 鈴木洋和
- 5 傍 聴 人 なし
- 6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告について
日程第3 議案第1号 学校給食食物アレルギー対応検討委員会委員の委嘱について
議案第2号 令和元年度君津市一般会計補正予算（第4号）のうち教育委員会
関係予算に関する意見について
議案第3号 令和2年度使用教科用図書の採択について
報告第1号 君津地区における学区の弾力化について
報告第2号 専決処分（後援関係）の報告について
報告第3号 令和元年度君津市準要保護児童生徒の認定について
報告第4号 イングリッシュ・デイ・キャンプの開催について
報告第5号 中学校合同生徒会いじめ防止フォーラムの開催について
報告第6号 出土遺物公開展の開催について
報告第7号 きみつ少年少女合唱団復興応援コンサートについて
報告第8号 女子ソフトボールニュージーランド代表トレーニングキャンプ
について

山口教育長

ただいまの出席者は全員で定足数に達しておりますので、これより、令和元年第7回君津市教育委員会会議を開催します。

山口教育長

日程第1、前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認いただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

山口教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

山口教育長

挙手全員。会議録につきましては承認されました。

山口教育長

日程第2、教育長報告について、7月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。議案書の2頁をご覧ください。内容は記載のとおりでございますが、この中から3点ご報告申し上げます。

初めに、5日の令和元年度第2回教科用図書君津採択地区協議会。協議会委員として、伊澤委員と私が出席しました。今回の議題は、令和2年度に使用する教科用図書について、新たに使用することとなる小学校の全教科書と、特別支援学級で使用する一般図書、いわゆる附則9条本の選定について協議を行いました。本日の議案となっておりますので、ご審議のほどよろしくお願ひします。

次に、6日、7日に行われました、君津市PTA連絡協議会バレーボール大会です。今年度は、小櫃中が、決勝で昨年度の優勝校、大和田小を破り、見事24チームの頂点に立ちました。また、今回、新たにエントリーした周東中学校が、これまで小糸中、清和中で築いてきた力を結束し、大変素晴らしい試合を見せてくれたことも印象的でした。なお、小糸・清和地区では、5月末に周東中を会場に、周東中学区の小中5校による親睦試合も行われており、地域の新たな絆が着実に深まっているところであります。どのチームも選手と応援する者が一体となって、熱い試合が繰り広げられ、PTAの皆さんのパワーを感じる素晴らしい大会でした。

最後に、27日に開催される、君津市PTA連絡協議会役員研修会です。会員相互の意識向上と、PTA活動の連携・充実を図ることが目的で、当日は、上総高校の前校長で、現在、千葉県スクールソーシャルワーカーとして活躍されている、宇山文治先生をお招きし、子どもたちの健やかな成長を支えるための保護者・学校の支援について、ご講演をいただく予定であります。宇山先生には、本市の学校でも大変お世話になっており、身近な視点で、貴重なお話を伺えるものと思っております。

私からの報告は以上です。

山口教育長

ご質問等、ございますか。

質問等も無いようでございますので、日程第3、議事に入ります。

本日の案件は、議案3件、報告8件でございます。このうち、議案第1号は「人事案件」、議案第2

号は「議会案件」であり、議案第3号は教科用図書君津採択地区協議会の取り扱いとして、採択の結果は8月31日まで非公開としておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開による審議としたいと思いますが、このことについて、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

山口教育長

挙手全員。よって、議案第1号ないし議案第3号は、非公開により審議いたします。なお、議案の審議は、議事進行の都合上、日程の最後といたします。

山口教育長

はじめに、報告第1号 君津地区における学区の弾力化について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

草苺学校再編推進課長

それでは、報告第1号 君津地区における学区の弾力化について、ご説明いたします。

はじめに、学区の状況についてですが、昭和53年4月1日に施行された「君津市立小学校及び中学校通学区域に関する規則」により、現在の通学区域が設定され、児童生徒については、原則、指定された学校に通学しています。しかし、時代の流れとともに、宅地開発や道路の延伸などが行われ、街の形成が変化し、指定学校よりも他校のほうが近い宅地が開発されたり、子どもたちがすれ違って逆方向に登校したりするなど、いわゆる「学区のねじれ」が発生しました。これまで実施した学校再編に係るアンケートや地区説明会等で、「学区のねじれ」の解消を要望する声が多く寄せられていることから、現在も解決すべき課題となっています。

このようなことから、隣接する学校への通学を積極的に認めるなど、対象区域を弾力的に扱うことで「学区のねじれ」を解消し、児童生徒が通学しやすい環境を整えていく必要があると判断しました。早期の解消を目指すため、学校再編第2次実施プログラムに先行して、令和2年度から、対象区域において通学区域制度の弾力的な運用ができるよう準備を進めていきます。学区の弾力化の対象区域及び承認校については、表1のとおりとなります。こちらについては、地理的状況や、指定学校変更の実績を踏まえて決定いたしました。手続きの簡略化を図るとともに、対象者へ周知していきます。以上で、説明を終わります。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

佐藤委員

通学区域制度の弾力化ということですが、これまでの指定学校変更との違いは何でしょうか。再度確認したいと思いますので、説明をお願いいたします。

草苺学校再編推進課長

指定学校変更については、明確な変更理由が必要で、教育委員会による審査や理由によっては学校が書類を作成するなど、厳正に運用されてきました。通学区域制度の弾力化については、指定学校を基本とするものの、地理的状況や指定学校変更の実績のある特定の区域に住所を有する児童生徒に限り、教育委員会が承認する学校への通学を認めるものになります。また、制度がありますので、指定学校変更願の提出は必要となりますが、すでに教育委員会が承認していることから、手続きも簡略化します。従来の通学区域制度を維持するとともに、児童生徒・保護者のニーズに基づいた制度運用になります。

佐藤委員

地理的状況というものが主なところですか。

草苺学校再編推進課長

子どもの安全面から、やはり近いということ、安全に登校できる地理的状況というのが、一番の目指すところだと思っています。

小倉委員

君津地区では、学区の弾力化を望む声が多かったので、制度利用者も増加するのではないかと思います。例えば、承認校に通学するようになったけれど合わないからやっぱり指定校に戻るとか、そういったことも可能なのでしょうか。

草苺学校再編推進課長

通学区域制度の弾力化については、通学区域を基本とした学校選択制の一つとして運用していくこととしております。何度も選択することが可能かということについては、保護者の判断になりますが、指定学校変更の手続きをしていただければ可能ということで考えております。

大野委員

この制度を、子どもたちや保護者、ご家族に確実に周知をしなければいけないと思いますが、周知方法について教えていただければと思います。

草苺学校再編推進課長

まず、対象区域に住所を有する全家庭に文書配付を行います。未就学児については、幼稚園・保育園の年長を対象に、就学時健康診断の案内文書の発送と併せて、8月下旬から9月上旬に文書配付をします。児童生徒については、小1から中2の児童生徒に、2学期の早い時期に文書配付をします。

また、地域の方々には、対象区域の自治会回覧や広報きみつ等で、周知漏れが無いように努めます。運用時に混乱が生じないように、学校や関係機関とも連絡を密にし、遺漏のないように準備を進めていきます。

伊澤委員

学区の弾力化については、以前から保護者なども問題にしており、できるだけ早く進めてほしいと思っています。しかし、児童生徒数が学級数に影響するということがありますし、教室数などの施設面、それから交通状況などの安全面、また、統合や学区の見直しなどとの関係等、細かい面まで考慮した上で進めてほしいと思いますので、よろしくお願いします。

草苺学校再編推進課長

学区の弾力化を運用するにあたり、委員がおっしゃったように、現状の課題だけでなく、将来的な事案もふまえて検討してきました。

まず、学校の施設面ですが、現在想定される制度利用人数であれば、教室数は足りる状況となっております。

また、今後第2次実施プログラムが控えています。君津地区の学校再編は「統合」や「学区の見直し」を複合的に考えなければいけません。今回の「学区の弾力化」についても「子どもたちにとってよりよい教育環境」の整備という学校再編の目的に基づいたものであります。「統合」「学区の見直し」については、学校の適正規模を目指すものであり、今回の「学区の弾力化」については、児童生徒が、安全で通学しやすい教育環境を目指したものであります。したがって「統合」「学区の見直し」「学区の弾力化」それぞれの関係性は強いものの、今回は目指す内容が異なることと直接的な影響が少ないと判断したため、早期に導入するということにしました。今後も、将来的な事案も検討しながら、進めてまいります。

伊澤委員

手続きが簡素化されたのは、大変良いと思います。

山口教育長

学級編制について、何かありますか。

大久保学校教育課長

まず、在学している児童生徒には文書を配付しますので、そこで編制期限までに人数を把握したいと思っています。それから、新入生については、就学時健康診断の案内と一緒に文書を配付し、健診時等に意思確認するなどして把握したいと思っています。

これまでも、子どもの数が1人違うことで学級数や教員の数が変わってくるということで、新年度の児童生徒数の把握に努めているところですが、来年度に向けては、学区の弾力化が始まることもあり、特に注意深く、学校との連携をしっかりと取っていきたいと思っています。

山口教育長

他にございますか。よろしいでしょうか。

只今いただきましたご意見等を踏まえまして、学区の弾力化に向けた事務手続きを進めてまいりたいと思います。

次に、報告第2号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第2号につ

いて、事務局の説明をお願いします。

高橋次長

報告第2号 専決処分の報告について、ご説明いたします。6月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に教育委員会が後援を承認した行事10件のうち、新規の2件について説明いたします。

「君津ウルトラマラソン プレ大会」は、君津市内の全長55kmのコースを走るマラソンイベントで、参加者に君津の良さを発見・再確認していただくと共に、イベント参画によるスポーツ振興・健康増進と地域活性化を目的として開催するもので、参加予定者は約300名を見込んでおります。

「みんなのFUJISAN 地球フェスタ WA2019 神奈川」は、「美しい地球と和の心を子ども達に！」をテーマに、「世界を救う 日本の稲作漁労文化」、「未来の子ども達に残したい、美しい地球と世界平和に繋がる和の生き方」、「地方の創生」を目的に開催するものです。本大会は神奈川県厚木市、伊勢原市で行われますが、関連事業の親子稲作体験を富津市で行うため、君津市教育委員会も後援しております。

以上、この10件につきまして、行事の後援に関する規程に基づき、後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第11条第1項第7号の規定により専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。以上でございます。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

小倉委員

確認ですが、教育委員会の後援には、どういう意味があるのでしょうか。

高橋次長

規程で定められておまして、本市の教育施策の推進上有益であると認められる行事について、申請があった場合に後援するものでございます。ただし、営利を目的するものや政治的、宗教的な目的を有するものは、後援をしないとなっております。

山口教育長

他にございますか。よろしいでしょうか。

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第3号 令和元年度君津市準要保護児童生徒の認定について、を議題といたします。報告第3号について、事務局の説明をお願いします。

大久保学校教育課長

報告第3号 令和元年度君津市準要保護児童生徒の認定について、ご報告いたします。

本日時点で、準要保護に認定した児童生徒数は小学生286名、中学生210名の合計496名。本年度5月1日現在の児童生徒総数の5,524名に対して8.9%となります。前年度の同時期と

比べ、0.4ポイントの増となります。説明は以上でございます。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

伊澤委員

30年度最終の数と今年度4月認定を比べると、児童の数が314から280と減っていますが、これはどういう理由ですか。

大久保学校教育課長

特段、大きな理由というものはわかりません。基準は変わっておりませんので、その中で申請があったものをしっかりと判断した結果でありまして、卒業や経済的な変化など、様々だと思われま

山口教育長

他にありますでしょうか。

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第4号 イングリッシュ・デイ・キャンプの開催について、を議題といたします。報告第4号について、事務局の説明をお願いします。

菊地教育センター所長

報告第4号 イングリッシュ・デイ・キャンプの開催について、ご報告申し上げます。

本市の英語教育推進事業は、君津市教育大綱に示されているとおり、ふるさと君津に誇りを持ち、世界に視野を広げて活躍できる子どもの育成を目指して進めております。その一つであるイングリッシュ・デイ・キャンプは、英語への興味・関心がある子どもたちが、終日、英語で様々な体験をする行事です。

小学校イングリッシュ・デイ・キャンプは、英語を使ったアクティビティに加え、君津の魅力を伝えるスピーチにもグループの仲間と協力して取り組んでいきたいと考えています。7月31日に生涯学習交流センターを会場に、市内の小学校5、6年生の児童52名が参加する予定となっています。

6年目を迎えた中学校イングリッシュ・デイ・キャンプは、40名の生徒が参加予定で、今年度統合し開校した周東中学校を会場とし、8月21日に実施します。課題解決型のアクティビティや君津市版英語スピーチコンテストに取り組みます。以上です。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

山口教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第5号 中学校合同生徒会いじめ防止フォーラムの開催について、を議題といたします。報告第5号について、事務局の説明をお願いします。

菊地教育センター所長

報告第5号 中学校合同生徒会いじめ防止フォーラムの開催について、ご報告申し上げます。

本市では、学校の枠を越えた中学校生徒会同士の交流や、報告会、協議会等の活動を通して、自主性・協調性・コミュニケーション能力等の社会性を養うために、中学校合同生徒会事業を進めています。発足以来10期目の節目を迎えた中学校合同生徒会は、これまで「あいさつ運動」「エコ活動」

「OMOIYARI 運動」を3つの柱とし、市内の中学校が一斉に取り組み、大きな成果を上げてきました。

そして今年度は、8月23日に君津市民文化ホールにて「いじめ防止フォーラム ～いじめをなくすために私たちができること～」を実施します。「いじめ防止フォーラム」では、君津市いじめ防止対策推進条例の「市民総がかり」という主旨を踏まえ、一般公開とし、多くの市民に参観していただきたいと思います。市民それぞれの立場でいじめ防止について自分にできることを考える機会としたいと考えます。以上です。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

伊澤委員

親御さんやPTAに呼びかけるということも必要だと思いますが、どうでしょうか。

菊地教育センター所長

5、6月に、各地区の青少年健全育成協議会総会の場でご紹介をさせていただきました。今後行われる市P連の全体研修会の場でも紹介させていただこうと思っております。また、夏休み前に市内の児童生徒全家庭に、開催案内を配付しました。ホームページ等でも紹介し、参加を呼びかけていきたいと思っているところでございます。

山口教育長

他にございますか。

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第6号 出土遺物公開展の開催について、を議題といたします。報告第6号について、事務局の説明をお願いします。

矢野生涯学習文化課長

報告第6号 出土遺物公開展の開催について、説明します。

市内には、500を超える遺跡や、有形・無形の文化財があります。遺跡については、各種の開発行為に先立ち、これまで多くの発掘調査が行われてきました。出土遺物公開展は、調査によって発見された出土品を市民に紹介し、身近にある文化財への関心を深めることを目的に、平成7年度から開催し、今年度で25回目となります。

今年度は、「名もなきムラの物語～遺跡からみる君津の暮らし～」と題し、平成28、29年度に発掘調査を実施した小糸川流域の上湯江遺跡、外箕輪遺跡、小櫃川流域の戸崎城山遺跡の出土品約40点を展示・紹介します。公開展の期間と会場ですが、8月7日から8月12日までアピタ君津店、8月13日から8月25日まで中央図書館で開催します。また、8月24日午後1時30分から、中央

図書館 2 階視聴覚室で、公開展で紹介した遺跡の調査成果について、報告会を実施いたします。以上です。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

山口教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第 7 号 きみつ少年少女合唱団復興応援コンサートについて、を議題といたします。報告第 7 号について、事務局の説明をお願いします。

矢野生涯学習文化課長

報告第 7 号 きみつ少年少女合唱団復興応援コンサートについて、説明します。

きみつ少年少女合唱団は平成 12 年に結成され、今年度で 19 周年を迎えました。「音楽をとおして被災された方の力になりたい」という合唱団の思いから、東日本大震災のあった翌年、平成 24 年度から被災地宮城県へ赴き、復興応援コンサートを開催しています。今年度で 8 回目となります。今年は、8 月 17 日に東松島市矢本東市民センター、18 日に日立システムズホール仙台、19 日に山元町役場新庁舎の 3 箇所で開催を行います。参加人員はスタッフを含めて 65 名で、うち団員は小学 5 年生から高校 2 年生までの 32 名です。以上です。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

山口教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第 8 号 女子ソフトボールニュージーランド代表トレーニングキャンプについて、を議題といたします。報告第 8 号について、事務局の説明をお願いします。

大野体育振興課長

報告第 8 号 女子ソフトボールニュージーランド代表トレーニングキャンプについて、ご報告いたします。

昨年、一昨年と 2 年連続で本市と市原市で連携してトレーニングキャンプを受け入れた女子ソフトボールニュージーランド代表ホワイトソックスが、今年 9 月に上海で開催される東京オリンピック アジア・オセアニア予選に出場するにあたり、両市で 3 回目のトレーニングキャンプを実施します。本市は、市原市と連携し、チームを万全の体制で受け入れ、チームがオリンピックに出場できるよう全力でサポートするとともに、トレーニングキャンプの受け入れを通じて、同国との交流を深めてまいります。以上報告いたします。

山口教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

伊澤委員

宿泊場所はどこになるのですか。

大野体育振興課長

9月14日から16日まで君津に宿泊をして、17日に市原へ移動する予定となっております。

山口教育長

よろしいでしょうか。他にございますか。

質問等も無いようでございますので、これより、非公開審議に入ります。

議案第1号 学校給食食物アレルギー対応検討委員会委員の委嘱について、
毛塚学校給食共同調理場長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

議案第2号 令和元年度君津市一般会計補正予算（第4号）のうち教育委員会関係予算に関する
意見について、
高橋次長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

議案第3号 令和2年度使用教科用図書の採択について、
大久保学校教育課長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

山口教育長

本日の議案は、すべて終了いたしました。その他、委員さん又は事務局から何かございますか。
特に無いようでございますので、以上をもちまして、教育委員会会議を閉会いたします。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和元年8月30日

君津市教育委員会教育長 山口 喜弘